

【テキストファイルのソートを行う】

SortTextFile 入力ファイル名 出力ファイル名 ソートキー指定 /W /M メモリサイズ /T 作業用ディレクトリ名 /I

〔入力ファイル名〕

ソート対象となるファイル名を指定します。

〔出力ファイル名〕

ソートした結果を出力するファイル名を指定します。

◇ stdout と記述すると標準出力に出力されます。

〔ソートキー指定〕

構文：key(開始カラム,長さ) attr(昇順|降順;文字型|数字型)...

開始カラム：ソートキーの開始カラムを指定します。

長さ ：ソートキーの開始カラムからの長さを指定します。

長さは,最大65535以内で指定して下さい。

例) "入力ファイルの10バイト目から8バイトをソートキーにする。

SortTextFile input.txt output.txt key(10,8)

昇順,降順：ソートキーを昇順か降順でソートするか指定します。

昇順：**Ascending**

降順：**Descending**

例) "入力ファイルの10バイト目から8バイトをソートキーに降順で文字型としてソートする。

SortTextFile input.txt output.txt key(10,8) attr(D)

文字型,数字型：ソートキーを文字型か数字型で比較するか指定します。

文字型：**String**

数字型：**Integer**

カンマ区切りの数字：**Z**

例) "入力ファイルの10バイト目から8バイトをソートキーに降順で数字型としてソートする。

SortTextFile input.txt output.txt key(10,8) attr(D,I)

◇昇順・降順を指定しない場合は,昇順でソートされます。

◇文字型・数字型を指定しない場合は,文字型で比較されソートされます。

◇ソートキーの指定は最大256個まで指定できます。

〔/W〕

ファイルがUTF-16 Little-Endianの場合に指定して下さい。

UTF-16 Big-Endianのファイルは扱うことができません。

◇ ソートキーで指定した"(開始カラム,長さ)"は"（開始文字位置,文字数）"と解釈されます。

〔/M メモリサイズ〕

ソートで使用する最大メモリサイズを,メガバイトで指定します。

例1) ソートで使用するメモリ量を最大で100MBに制限します。

/M 100

◇ 省略すると,最大で2GBのメモリを消費します。

〔/T 作業用ディレクトリ名〕

ソートで使用する作業用ディレクトリ名を指定します。

◇ 省略すると,環境変数TEMP で指定される領域が使用されます。

〔/I〕

ソートキーの比較の際に大文字・小文字を区別しません。(/Wオプションの指定がある場合は無効となります)

【CSVファイルのソートを行う】

SortCsvFile 入力ファイル名 出力ファイル名 ソートキー指定 /W /M メモリサイズ /T 作業用ディレクトリ名 /I {デリミタ文字}

〔入力ファイル名〕

ソート対象となるCSVファイル名を指定します。

〔出力ファイル名〕

ソートした結果を出力するCSVファイル名を指定します。

◇ stdout と記述すると標準出力に出力されます。

〔ソートキー指定〕

構文：key(項目番号,長さ) attr(昇順|降順;文字型|数字型)...

項目番号 ：ソートキーの項目番号を指定します。

長さ ：ソートキーの項目番号の先頭からの長さを指定します。

長さを省略した場合は,先頭から32バイトが比較されます。

長さは,最大32765以内で指定して下さい。

例) "入力ファイルの項目10の先頭8バイトをソートキーにする。

SortCsvFile input.csv output.csv key(10,8)

昇順,降順：ソートキーを昇順か降順でソートするか指定します。

昇順：**A**scending

降順：**D**escending

例) "入力ファイルの項目10の先頭8バイトをソートキーに降順で文字型としてソートする。

SortCsvFile input.csv output.csv key(10,8) attr(D)

文字型,数字型：ソートキーを文字型か数字型で比較するか指定します。

文字型：**S**tring

数字型：**I**nteger

カンマ区切りの数字：**Z**

例) "入力ファイルの項目10(3桁毎にカンマ区切りした数値)を降順でカンマ区切りの数字としてソートする。

SortCsvFile input.csv output.csv key(10) attr(D,Z)

◇昇順・降順を指定しない場合は,昇順でソートされます。

◇文字型・数字型を指定しない場合は,文字型で比較されソートされます。

◇数字型で比較する場合は,長さの指定は無視されます。

◇ソートキーの指定は最大256個まで指定できます。

〔/W〕

ファイルがUTF-16 Little-Endianの場合に指定して下さい。

UTF-16 Big-Endianのファイルは扱うことができません。

◇ ソートキーで指定した"(項目番号,長さ)"は" (項目番号,文字数) "と解釈されます。

〔/M メモリサイズ〕

ソートで使用する最大メモリサイズを,メガバイトで指定します。

例1) ソートで使用するメモリ量を最大で100MBに制限します。

/M 100

◇ 省略すると,最大で2GBのメモリを消費します。

〔/T 作業用ディレクトリ名〕

ソートで使用する作業用ディレクトリ名を指定します。

◇ 省略すると,環境変数TEMP で指定される領域が使用されます。

〔/I〕

ソートキーの比較の際に大文字・小文字を区別しません。(/Wオプションの指定がある場合は無効となります)

〔{デリミタ文字}〕

CSV項目のデリミタ文字を指定します。複数の文字の指定はできません。

デリミタ文字の指定を省略した場合は,カンマと見なします。

先頭に"0x"を付加することで16進数で指定ができます。

例1) 空白を指定する "{0x20}"

例2) | を指定する "{0x7C}"

例3) カンマを指定する "{0x2C}"

"{,}"という記述はできません。

スーパーソート Version 1.0 (SuperSort)

SuperSortはテキストファイル・CSVファイルをソートするコマンドプログラムです。

§1. インストール・アンインストール

インストールは, ダウンロードしたSuperSort_x64.zipを任意のフォルダに解凍してください。

SuperSort.msiを実行してインストールしてください。 アンインストールは, 「コントロールパネル」の「プログラムと機能」からSuperSortをアンインストールします

§2. 著作権・免責事項

SuperSortの著作権は, Expert Library Factoryが有しております。

SuperSortはフリーソフトですので誰でも無料で自由に使用できます。

商用で利用される場合は、§3.連絡先に記載されているメールアドレスまでご一報ください。

SuperSortの利用によって何らかの障害や金銭的なものも含めた損失が生じたとしても、

その原因がSuperSortのバグや意図された動作によるものであるか否かを問わず、

SuperSortの作者はその責任を一切負いません。

一般のフリーソフトと同様に利用者の自己責任において使用して下さい。

§3. 連絡先・寄付について

バグや機能改善に関するお問い合わせは下記メールにてお受けいたします。

goldman@ymail.ne.jp ⇒ WatanabeMasami

本ソフトウェアへの寄付は大歓迎です。

以下の銀行口座にお振込みください。

三菱東京UFJ 三島支店 普通 428 3990201 ワタナベマサミ